

令和2年度第5回記者会見

日 時：令和2年11月26日（木）

午後1時30分

場 所：市役所4号棟第6会議室

【 次 第 】

1 開 会

2 市長あいさつ

3 会 見 項 目

(1) 令和2年第4回市議会定例会について … 資料1

① 会期

② 一般質問通告件名

③ 提出案件

(2) 令和2年12月から令和3年2月までの行事予定について … 資料2

4 そ の 他

5 閉 会



令和 2 年第 4 回陸前高田市議会定例会会期

(1 4 日間)

日	曜日	議 事
11/27	金	開会 諸般の報告 執行前提案 10 件即決 執行前提案 2 件、条例案 5 件、補正予算案 3 件、計 10 件一括上程、 提案理由説明、予算等特別委員会付託 請願 1 件上程、常任委員会付託 全員協議会 各常任委員会（総務、教育民生、産業建設） 各小委員会（広聴、広報）
28	土	休 会
29	日	〃
30	月	〃
12/1	火	一般質問 （4 人） 会派代表者会
2	水	一般質問 （4 人）
3	木	一般質問 （3 人） 予算等特別委員会（正・副委員長互選）
4	金	予算等特別委員会（執行前提案、条例案、補正予算案審査）
5	土	休 会
6	日	〃
7	月	各常任委員会（請願審査、所管事務調査）
8	火	復興対策特別委員会 広聴広報特別委員会
9	水	休 会
10	木	本会議 閉会 全員協議会

令和2年第4回定例会 一般質問通告件名

月日	議員氏名 (会派名)	質問項目
12/1 (火)	鵜浦昌也 (創生会)	1 6次産業化の取組について 2 財政運営について 3 行政財産の利活用について
	伊勢純 (日本共産党)	1 新型コロナウイルス感染症による収入減対策について 2 公営住宅の家賃軽減と定住支援について 3 来年度の児童・生徒の就学支援について
	大坪涼子 (日本共産党)	1 新型コロナウイルス感染症対策及び市内の雇用の支援について 2 被災者医療費免除措置について 3 来年度以降の市内公共交通及び移動手段の考え方について 4 若手の養殖漁業者の今後の展望について
	菅野広紀 (碧い風)	1 来年度の予算編成方針について 2 地域農業の振興について 3 オーガニックランドの進捗状況について 4 観光客の誘客について
12/2 (水)	及川修一	1 ため池の管理について 2 シルバー人材センターについて 3 新型コロナウイルス感染症対策について
	伊藤明彦 (新志会)	1 令和3年度の予算編成について 2 新たな過疎対策法について 3 少子化時代における学校教育について
	大和田加代子 (碧い風)	1 エネルギー政策について 2 協働のまちづくりについて 3 広聴広報活動について
	佐々木一義 (創生会)	1 震災から10年を迎える市政について 2 新しいまちの交通安全対策について 3 コロナ禍での経済と健康対策について
12/3 (木)	藤倉泰治 (日本共産党)	1 高田松原津波復興祈念公園の活用と「GoToキャンペーン」の影響について 2 地域経済循環調査及び今後の持続可能なまちづくりについて 3 小口資金貸付など緊急の生活支援体制について
	伊藤勇一 (碧い風)	1 企業誘致と産業振興について 2 高田小学校における教育環境及び周辺環境整備について 3 市道整備と通学路の安全確保について
	木村聡 (とうほく未来創生)	1 本市におけるキャリア教育について 2 経済・環境両面での循環型社会の創造について 3 陸前高田市水産業振興計画と今後の本市水産業に関わる長期的展望について

陸前高田市議会定例会提出議案

番 号	件 名
議案第1号	市道路線の廃止について
議案第2号	市道路線の認定について
議案第3号	災害弔慰金等支給審査会の委員の任命及び平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波に係る災害弔慰金等支給審査会の運営に関する事務の委託を廃止する協議に関し議決を求めることについて
議案第4号	脇之沢漁港海岸災害復旧（防潮堤）工事の変更請負契約締結について
議案第5号	脇之沢漁港海岸災害復旧（陸閘・水門）工事の変更請負契約締結について
議案第6号	陸前高田市漁港海岸災害復旧（電気設備）その2工事の変更請負契約締結について
議案第7号	23災1174号市道今泉高田線姉齒橋橋梁災害復旧工事の変更請負契約締結について
議案第8号	財産の取得について
議案第9号	財産の取得について
議案第10号	財産の取得について
議案第11号	陸前高田高等職業訓練校の指定管理者の指定について
議案第12号	陸前高田市市営住宅の指定管理者の指定について
議案第13号	陸前高田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

番 号	件 名
議 案 第 14 号	陸前高田市税外収入未納金等徴収条例等の一部を改正する条例
議 案 第 15 号	陸前高田市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する等の条例
議 案 第 16 号	陸前高田市火災予防条例の一部を改正する条例
議 案 第 17 号	陸前高田市市営住宅基金条例
議 案 第 18 号	令和 2 年度陸前高田市一般会計補正予算（第 8 号）
議 案 第 19 号	令和 2 年度陸前高田市国民健康保険特別会計補正予算（第 5 号）
議 案 第 20 号	令和 2 年度陸前高田市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）

記者会見資料
令和2年11月26日

令和3年2月までの行事予定について

期 日	行 事	会 場 等	備 考
12月6日(日) 8:30~	「剣豪千葉周作」顕彰第22回少年剣道錬成大会	市総合交流センター 「夢アリーナたかた」	主催：剣豪千葉周作 顕彰推進委員会
令和3年 1月10日(日) 10:00~	令和3年成人式	市民文化会館 「奇跡の一本松ホール」	管理課

※ 日時や場所は変更の可能性があります。

記者会見資料

令和2年11月26日（木）

スポーツ交流推進室

（総合交流センター 22-8448）

「剣豪千葉周作」顕彰第22回少年剣道錬成大会 について

この大会は、本市が生誕地とされている剣豪千葉周作の業績を永く顕彰し、剣道の振興を通じて青少年の健全育成と体育文化の向上を図ると共に地域の活性化に資することを目的に開催するものです。

平成4年度の第1回大会以降、東日本大震災による中断があったものの、復興大会を含め27回目の開催となりますが、地元の少年少女剣士の減少等により、今回を最終大会とすることとしています。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じての開催といたします。

記

- 1 開催日 令和2年12月6日（日）
- 2 会場 陸前高田市総合交流センター「夢アリーナたかた」
- 3 大会内容 別紙「開催要項」及び「新型コロナウイルス感染症対策」のとおり

「剣豪千葉周作」顕彰第22回少年剣道錬成大会 開催要項

- 1 目的 剣豪千葉周作の生誕地である本市において、その業績を永く顕彰し、剣道の振興を通じて青少年の健全育成と体育文化の向上を図ると共に地域の活性化に資することを目的とする。
- 2 主催 剣豪千葉周作顕彰推進委員会
- 3 共催 陸前高田市、岩手県剣道連盟、陸前高田市体育協会
- 4 主管 陸前高田剣道協会
- 5 後援 陸前高田市観光物産協会、陸前高田商工会、岩手日報社、東海新報社、テレビ岩手、めんこいテレビ、IBC岩手放送、NHK盛岡放送局、岩手朝日テレビ
- 6 期日 令和2年12月6日(日)
- 7 会場 陸前高田市総合交流センター（陸前高田市高田町字太田5番地）
- 8 試合規程 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに細則に準じる。
- 9 試合方法
 - (1) 小学生による団体戦（男女混合可）とし、勝者数法とする。
 - (2) 8ブロックによる予選リーグ戦を行い、各ブロック上位2チームによる決勝トーナメント戦を行う。
 - (3) 試合時間は3分とする。なお、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - (4) 同点同本数の場合は、2分1本勝負で代表者戦を行う。勝敗が決しない場合は、2分ごとに区切って延長戦を行う。
 - (5) その他詳細は、監督会議において決定する。
- 10 参加
 - (1) 参加基準
 - ア 各チーム、監督1名、選手5名、補員2名の8名以内とする。
 - イ 5人未満でのチーム編成の場合は、欠員箇所を留意する。4人編成の場合は次鋒、3人編成の場合は次鋒、副将を欠員とする。
 - ウ 選手変更は、補員から行う。
 - (2) 参加チーム 合計32チーム
 - ア 招待チーム
 - ・主催者が選定するチーム
 - イ 選抜チーム
 - ・岩手県内、宮城県沿岸部のチーム
 - ウ 地元チーム
 - ・陸前高田市、大船渡市のチーム
- 11 参加料 1チームにつき5,000円
- 12 審判員 岩手県剣道連盟派遣審判員及び参加チームの協力審判員で6段以上とする。
- 13 表彰 優勝、準優勝、第3位2チームを表彰する。

14 参加申込

- (1) 申込方法 別紙申込書を提出すること（郵送、FAX、メール可）。
- (2) 申込先 〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字太田5番地
陸前高田市総合交流センター「夢アリーナたかた」内
剣豪千葉周作顕彰推進委員会事務局
FAX 0192-22-8447
メール sports@city.rikuzentakata.iwate.jp
- (3) 申込期限 令和2年10月27日(火) 必着
- (4) 参加料振込先 岩手銀行高田支店 普通口座2061458
剣豪千葉周作顕彰推進委員会 会長 金野 廣悦

15 日程

- | | |
|-------|------------------|
| 7:00 | 受付開始 |
| 8:00 | 監督・審判会議 |
| 8:30 | 開会式、公開演武 |
| 9:30 | 試合開始 |
| 14:40 | 閉会式 (15:00 終了予定) |

16 昼食・宿泊・助成

- (1) 大会当日の昼食を希望するチームに弁当を斡旋する。代金は当日支払うこと。
- (2) 宿泊は各チームで手配すること。
- (3) 招待チームと選抜チームに旅費の一部を助成する。助成金額はチームに別途通知する。

17 その他

- (1) 紅白の目印は各チームで用意願います。
- (2) 組み合わせは事務局で行います。また、オーダー表は事務局で作成します。
- (3) 各チームとも、傷害保険に加入してください。なお、大会中の疾病、負傷等の応急処置は主催者が行いますが、その後の責任は負わないものとします。
- (4) 会場内は土足厳禁です。上履きと下足入れをご持参願います。
- (5) 大会申込みにて取得する個人情報、大会に関する事務連絡及びプログラム等、大会の運営に関するものにのみ使用し、他の目的には使用しません。
- (6) 新型コロナウイルス感染防止のため、国の指針や各種ガイドラインを基に対策を講じて開催します。なお、開催により参加者、運営スタッフその他関係者に新型コロナウイルス感染症等の感染が認められた場合、大会主催者はその感染に対しいかなる責任も負いません。
- (7) 新型コロナウイルス感染症の流行状況等によっては、開催を中止する場合があります。なお、上記事由により開催中止となった場合、参加料を返金することがあります。返金金額等は開催中止時期での判断となりますので、ご了承願います。

「剣豪千葉周作」顕彰第22回少年剣道錬成大会
新型コロナウイルス感染症対策

(1) 大会運営に関すること

- ・各チーム来場者の人数制限（11名以内 ※協力審判員、運営スタッフは人数に含めない）。
- ・各チームの受付時間指定（入場口での密集回避）。
- ・入場時の検温実施（37.5℃以上の場合、個別に再度検温）、行列対策（間隔の確保）。
- ・無観客での開催（観覧席をチーム控所として利用、一般観覧者の入場は無し）。
- ・開会式の時間短縮（開会宣言、優勝旗等返還、会長・市長挨拶、来賓祝辞、審判長説示を実施）。
- ・開会式及び閉会式での整列者の制限（各チーム先発メンバー5名のみ）。
- ・錬成会の取り止め。
- ・試合場内のモップ掛け（予選リーグ終了後）

(2) 大会会場に関すること

- ・ソーシャルディスタンスを考慮した会場設定。
- ・施設内各所への手指消毒液の設置。
- ・常時換気（空調及び扉開放）。

(3) 各チーム及び大会関係者の実施(協力)事項

- ・発熱症状がある（目安として37.5℃以上）など体調がすぐれない場合の来場自粛。
- ・事前に配布するチェックリスト（発熱や渡航歴等確認）の記載及び来場時の提出。
※チェックリスト記載項目
 - ・住所、氏名、年齢、電話番号、大会当日朝の体温
 - ・過去2週間における発熱、体調不良、味覚・嗅覚異常の有無、新型コロナウイルス感染者(感染疑い者)との接触の有無、海外渡航歴等の有無
- ・ソーシャルディスタンスの確保。手洗い及び手指消毒の励行。
- ・全員のマスク着用（大会会場への移動時も含む）。
- ・試合中、選手は面マスク着用、係員はマスク及びフェイスシールド、手袋を併用。
- ・審判員の審判旗持参。
- ・更衣場所は女性用のみ確保（男性は各々の控所等での着替えとする）。
- ・拍手のみの応援。
- ・ゴミの持ち帰り（各自持ち込んだ物は持ち帰りしてもらう）。
- ・COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）の利用。

令和3年成人式について

市では、新成人の輝かしい門出を祝い、新たな自覚をもってこれからの人生を飛躍することを期待して、成人式を開催します。

記

1 開催日時 令和3年1月10日(日) 午前10時から午後0時30分

※ 受付は午前9時から

2 会場 陸前高田市民文化会館 「奇跡の一本松ホール」

3 対象 平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者で
市内中学校出身者及び市内在住者
(令和2年11月20日現在208名)